

別記第16号様式（第10条関係）

基金全体計画書

事業の名称：東富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：こども医療費助成事業）

- 1 継続事業の目的：子どもの医療費助成事業
- 2 継続事業の内容：少子化対策の一環として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校3学年終了までの子どもの医療費を助成する。
- 3 継続事業の始期及び終期：令和4年3月から令和10年3月まで
- 4 継続事業に要する経費の総額：443,929,358円
- 5 経費の内訳

年度	基金造成額				基金処分額				基金残額
	交付金	市町村費等	運用益	計	継続事業の内容	規模・数量等	事業費	基金処分額	
令和3年度	円 75,000,000	円 0	円 0	円 75,000,000	少子化対策の一環として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校3学年終了までの子どもの医療費を助成する。	高等学校3学年終了相当年齢まで	円 225,891,413	円 0	円 75,000,000
令和4年度	68,585,000	0	45,499	68,630,499			227,729,645	75,045,499	68,585,000
令和5年度	75,000,000	0	55,859	75,055,859			275,700,000	68,640,859	75,000,000
令和6年度	75,000,000	0	60,750	75,060,750			275,700,000	75,060,750	75,000,000
令和7年度	75,000,000	0	60,750	75,060,750			275,700,000	75,060,750	75,000,000
令和8年度	75,000,000	0	60,750	75,060,750			275,700,000	75,060,750	75,000,000
令和9年度	0	0	60,750	60,750			275,700,000	75,060,750	0
計	443,585,000	0	344,358	443,929,358			1,832,121,058	443,929,358	0

1

注：1 基金造成額の欄及び基金処分額の欄の各項目については、過年度までは実績により、本年度以降は計画により記入すること。

2 継続事業の始期年度から終期年度まで全て記入すること。

基金全体計画書付表

事業の名称：東富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：こども医療費助成事業）

- 1 継続事業の目的
- : 子どもの医療費助成事業
- 2 継続事業の内容
- : 少子化対策の一環として、保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校3学年終了までの子どもの医療費を助成する。
- 3 継続事業の始期及び終期
- : 令和4年3月から令和10年3月まで
- 4 継続事業に要する経費の総額
- : 443,929,358円
- 5 経費の内訳

令和6年度	事業費（円）	基金充当額	県補助金	高額医療費還付金	市費
4月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
5月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
6月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
7月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
8月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
9月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
10月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
11月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
12月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
1月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
2月分	22,975,000	6,255,000	5,800,000	2,100,000	8,820,000
3月分	22,975,000	6,255,750	5,759,000	2,100,000	8,860,250
合計	275,700,000	75,060,750	69,559,000	25,200,000	105,880,250